

いちかわ

屋敷街の散歩道

歩いて楽しい!

八幡・菅野界隈発見マップ

発行 市川市 文化振興課
2013年3月改訂

句碑
朴散りし
後妻が咲く
天井華
作・能村登四郎

八幡排水機場
公園
富貴島橋
ビー玉

発見 真間川の橋

富貴島橋 平成2年3月竣工

橋周辺の道路には
ビー玉が埋められている。
<夜は光るらしい?>

浅間橋 昭和63年3月竣工



八方橋 昭和62年3月竣工



北方橋 昭和61年6月竣工



大和橋 昭和60年3月竣工

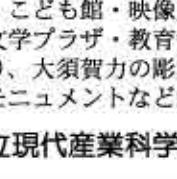
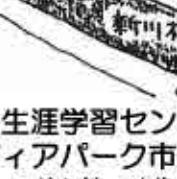
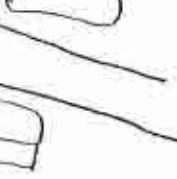


上境橋

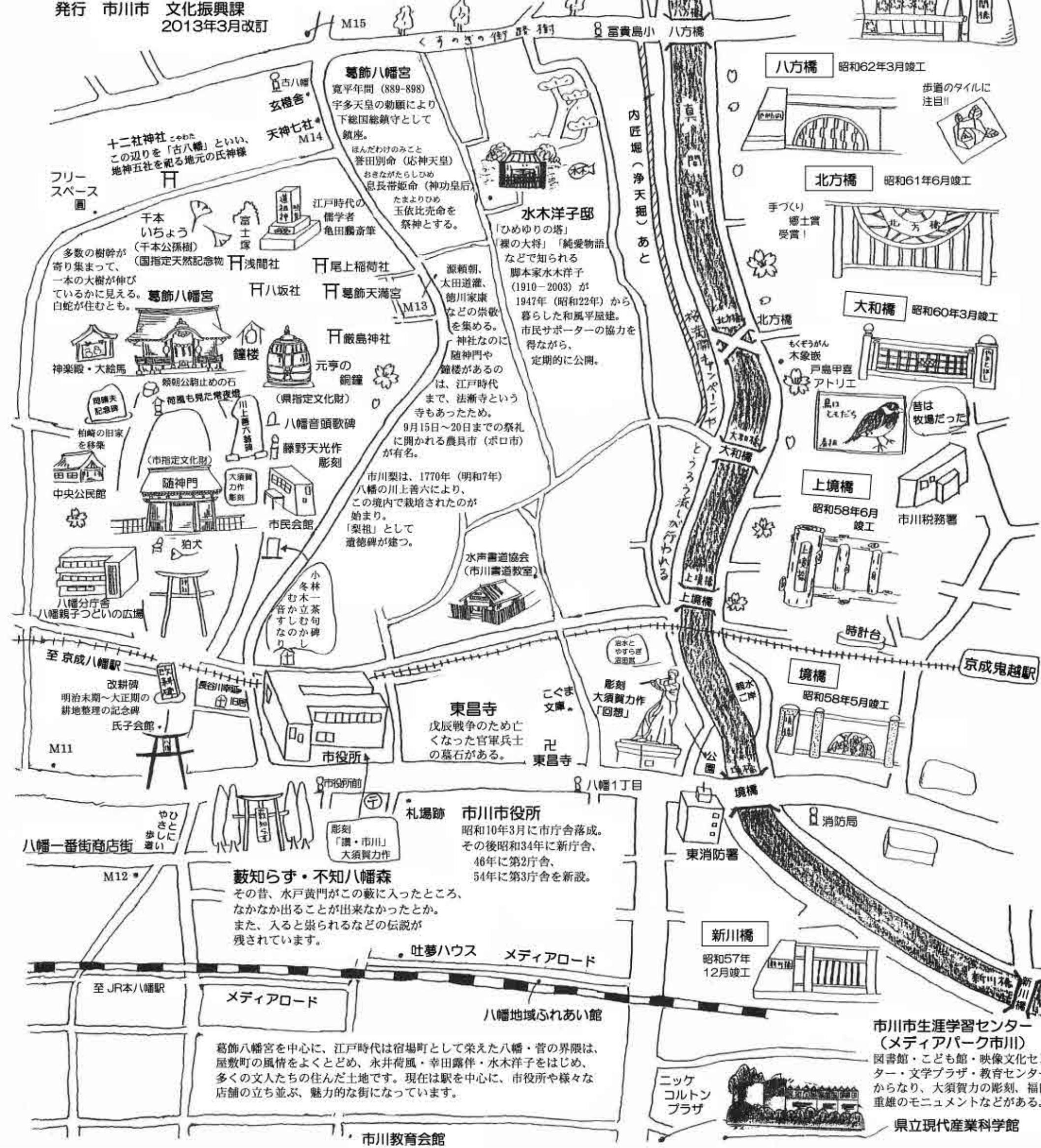
昭和58年6月竣工



時計台



県立現代産業科学館



永井荷風（ながいかふう）（1879–1959）

〔小説家・随筆家〕昭和21年1月、菅野（現3丁目）に杵屋五叟とともに移り住む。昭和22年1月～23年12月まで菅野（現2丁目）の小西茂也宅に寄寓。昭和23年12月から東菅野（現2丁目）の一軒家で暮らす。昭和32年3月、八幡（現3丁目）に転居。「断腸亭日乗」「葛飾土産」「にぎり飯」「羊羹」などを執筆。昭和34年4月30日自宅で逝去。最期に目撃されたのは、大黒屋でカツ丼を食べる姿だった。



市川市ゆかりの文人たち

幸田露伴（こうだろはん）（1867–1947）

〔小説家・考証家〕昭和21年1月、娘・文（あや）、孫・玉（たま）とともに白幡天神社近くの借家（現菅野4-3-3）に転居。寝たきりの最晩年ながら、『芭蕉七部集評釈』を完成させる。昭和22年7月30日、文らに看取られ逝去。

幸田文（こうだあや）（1904–1990）

〔小説家・随筆家〕父・露伴に先立ち、昭和21年10月から娘・玉とともに転居。「雑記」「終焉」「葬送の記」「菅野の記」などを発表し、世に認められる。昭和22年10月に文京区小石川へ転居。

水木洋子（みずきようこ）（1910–2003）

〔脚本家〕昭和22年から八幡（現5-17-3）に住まい、多くの映画やドラマの脚本を手がける。死後、遺産は市川市に寄贈。

星野道夫（ほしのみちお）（1952–1996）

〔写真家・エッセイスト〕南八幡（現4-3）に生まれ、平田小学校卒業後、都内の学校へ通う。アラスカに魅せられて、世界で活躍。ヒグマの事故により43歳で急逝。

能村登四郎（のむらとしろう）（1911–2001）

〔俳人〕昭和13年～53年まで旧制市川中学（現市川高等学校）に勤務。当初は葛飾八幡宮近くに暮らし、昭和36年八幡（現6丁目）に自宅を構える。昭和45年俳句結社「沖」を創刊主宰。

文人のゆかりスポット

- N1・M1 大黒屋 荷風がカツ丼を食べに通った
水木もよく利用した和食堂
- N2 勝鹿堂 荷風がよもぎ餅を買った和菓子屋
- N3 平和堂 荷風が利用した文房具屋
- N4 大作履物 荷風が下駄を購入した履物屋 現在なし
- N5 菅野湯 荷風が通った銭湯
- N6 八代理容 荷風が利用した床屋 現在なし
- N7 パーマ喫茶 荷風が利用した喫茶店 現在なし
- N8 山本靴下 荷風が靴下を購入した店 現在なし
- N9 昭和湯 荷風が通った銭湯 現在なし
- K1 松丸酒店 幸田文が利用した食料品店
- K2 魚甚 幸田文が利用した魚屋
- K3 氷屋 幸田文が父・露伴のために氷を求めた
現在なし
- M2 三由 水木が利用したうなぎ屋
- M3 黒谷京染呉服店 水木が利用した店
- M4 旭屋呉服店 水木が利用した店
- M5 平野屋 水木が利用した青果店 現在なし
- M6 山口ラジオ 水木が利用した電機屋 現在なし

N-永井荷風
K-幸田露伴、文

M-水木洋子
H-星野道夫

- M7 八百留 水木が利用した八百屋 現在なし
- M8 さいとう 水木が利用した呉服店 現在なし
- M9 ミツタカメラ 水木が利用した写真屋 現在なし
- M10 陶磁器店石ばし 水木が利用した店
- M11 浜亀 水木が利用した寿司屋 現在なし
- M12 ウエダビジネス（旧ウエダ文具）水木が利用した店
- M13 甲田クリニック 水木が利用した医院 現在なし
- M14 魚藤 水木が利用した魚屋
- M15 旭屋酒店 水木が利用した店
- H1 日の出庵 星野が利用した蕎麦店
- H2 八幡シネマ 星野が通った映画館 現在なし
- H3 蛍明舎 星野が通った喫茶店
- H4 市川聖マリヤ教会 星野が通った幼稚園があり、結婚式、葬儀も行われた。

※詳しくは、市川市文学プラザへ！

歳時記

- ・1月1～3日 初詣（葛飾八幡宮、白幡天神社）
- ・1月25日 天神祭（白幡天神社）
- ・2月節分日 節分祭（葛飾八幡宮）
- ・2月立春後の初卯日 初卯祭（湯花神事）（葛飾八幡宮）
- ・2月20日 湯の花祭り（白幡天神社）
- ・3月下旬 御代の院まつり
- ・4月上旬土曜日 境川満開キャンペーン
- ・4月中旬 さくら草展示会（葛飾八幡宮）
- ・6月30日 大祓式（茅の輪神事）（葛飾八幡宮）
- ・7月～8月 盆踊り・夏祭り（各商店会、自治会）
- ・8月下旬土曜日 境川燈籠流し
- ・9月15～20日 例大祭・農具市（ボロ市）（葛飾八幡宮）

・9月中旬 回遊展 in 八幡

・10月第1土・日曜日 やわたまつり（3年に1度）

・10月前後の土日曜日 中央公民館文化祭

・10月18～19日 大祭（白幡天神社）

・10月下旬～11月中旬 菊花展（葛飾八幡宮）

・12月31日 大祓式（茅の輪神事）
(葛飾八幡宮、白幡天神社)

この辺りに八幡学園
があった。
(現在は、本北方3丁目へ移転)

昭和3年に設立された
障害児施設。

昭和9年に山下清が入園。
貼り絵の才能を發揮。

昭和16年に本北方へ移転。
映画「裸の大将」（1958年）
は、水木洋子の脚本。

